

令和6年度
総合型選抜
学生募集要項

本要項は令和5年8月時点での内容となります。入学者選抜の実施に変更などがある場合は、本学ホームページでお知らせしますので随時ご確認ください。

令和5年8月
宮城教育大学

目 次

宮城教育大学における入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー) 1

〈総合型選抜〉

1 募集人員	2	5 合格者の発表	7
2 出願資格、出願要件及び出願にあたっての留意事項	2	6 入学手続	7
(1) 出願資格	2	(1) 入学手続等	7
(2) 出願要件	2	(2) 入学手続書類等	7
(3) 出願にあたっての留意事項	2	(3) 留意事項	7
3 出願手続	3	7 入学料及び授業料	8
(1) 出願方法	3	8 情報開示	8
(2) 出願期間	3	9 入学志願者の個人情報保護	8
(3) 出願書類等	3	10 その他	9
4 入学者選抜方法	4	(1) 障害等のある入学志願者の事前相談	9
(1) 第1次選考	4	(2) 体調管理について	9
(2) 第2次選考	4	(3) 入学者選抜に関する照会先	9
(3) 大学入学共通テスト	6	(4) 入学志願票の記入方法	9
(4) 第2次選考の日時等	7	(5) 過去問題の入手方法	10
		(6) その他	10
		演奏曲目届	11
		宮城教育大学までのアクセス	12

この要項には、出願に必要な次の書類を添付しています。

- | | |
|------------------------|-------------|
| ① 入学志願票 | ⑥ 出願用封筒 |
| ② 受験票・写真票 | ⑦ 受験票等送付用封筒 |
| ③ 総合型選抜レポート（1枚） | ⑧ あて名シール |
| ④ 入学検定料払込取扱票 | |
| ⑤ 入学検定料振替払込受付証明書はり付け用紙 | |

※ 音楽教科へ出願の際に提出する「演奏曲目届」は11ページを複写してください。

※ 本学の組織、教育内容、取得できる教員免許状の種類、学生生活、就職状況等については別冊の「宮城教育大学案内2024」を参照してください。

※ この要項は「総合型選抜用」です。「一般選抜」、「学校推薦型選抜」に出願する場合は、各選抜の学生募集要項を別途参照してください。

宮城教育大学における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 基本理念・目標

宮城教育大学は、幅広い視野と教養、高度の専門性、実践的な指導力を有するとともに、強い使命感と情熱、高い倫理観をそなえた教員を養成する教員養成大学です。将来、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等において、児童生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしながら、生涯にわたって学び続ける、優れた資質・能力を持つ教員の養成を使命としています。

2. 求める学生像

- ・教員となることに強い目的意識を持つ者
- ・協調性と向上心を持ち、教員や人間として成長を目指す者
- ・教員としての資質・能力を身につけるのに十分な基礎的な知識・技能を有する者
- ・基礎的な知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者

3. 入学者選抜の基本方針

宮城教育大学では、上記の基本理念・目標にふさわしい学生を受け入れるために、学校推薦型選抜、総合型選抜および一般選抜（前期日程、後期日程）を実施し、学力の3要素（①基礎的な知識および技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して、入学者を選抜します。

【学校推薦型選抜】

初等教育専攻および特別支援教育専攻において、学校長の推薦に基づいて出願する者に関し、出願時の調査書および「学校推薦型選抜レポート」により教員への志向性や基礎的な知識および技能を確認しつつ、「専攻別課題」により知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、「集団面接」および「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

【総合型選抜】

芸術体育・生活系教育専攻において、出願時の「総合型選抜レポート」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力を確認しつつ、「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、「実技（芸術・体育系教育コースのみ）」により各教科への志向性と技能、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。ただし、仙台市および宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者を対象とした地域定着枠での合格者については、大学入学共通テストは課しません。

【一般選抜（前期日程）】

初等教育専攻、中等教育専攻および特別支援教育専攻において、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「教育小論文」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力、各教科の学力試験によりそれぞれの分野を中心とした基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。

【一般選抜（後期日程）】

初等教育専攻において、出願時の「教員志望理由書」により教員への志向性を確認しつつ、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。

1 募集人員

学部	課程	専攻	コース	教科 (志願教科)	地域定着枠	一般枠
教育学部	教員養成課程 学校教育	芸術体育・生活系 教育専攻	芸術・体育系教育コース	音楽	8	(7)
				美術		(5)
				保健体育		(11)
			生活系教育コース	技術		(9)
				家庭科		(5)
合計					8	37

(備考) 1. () 内数字は配属数(予定)です。

2. 地域定着枠は専攻一括で募集しますが、志願する教科ごとに試験を実施します。

2 出願資格、出願要件及び出願にあたっての留意事項

(1) 出願資格

出願する者は、次のいずれかに該当する者としてします。

- 1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を令和6年3月に卒業見込みの者または卒業した者
- 2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6(2024)年3月に卒業(修了)見込みの者または卒業(修了)した者

なお、1)、2) いずれにおいても本学の総合型選抜に出願し、地域定着枠合格者または一般枠第2次選考に合格した者が、本学の学校推薦型選抜に出願した場合、総合型選抜の出願を辞退したものとみなします。

(2) 出願要件

<地域定着枠>

上記の出願資格に該当し、次のすべての出願要件をみたすこととします。

- 1) 教員になろうとする強い意志を持つ者であること。
- 2) 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.5以上であること。
- 3) 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。
- 4) 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。
- 5) 卒業後は、宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者であること。

<一般枠>

上記の出願資格に該当し、次のすべての出願要件をみたすこととします。

- 1) 教員になろうとする強い意志を持つ者であること。
- 2) 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.5以上であること。
- 3) 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。
- 4) 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。
- 5) 令和6年度大学入学共通テストの本学指定科目を受験する者であること。

(3) 出願にあたっての留意事項

- 1) **<地域定着枠>及び<一般枠>のいずれにおいても、中学校の音楽、美術、保健体育、技術、家庭のいずれかの教員免許に加え、小学校または中学校の他の教科の免許(国語・英語・数学のいずれか1つ)を取得することを卒業要件とします。**
- 2) <地域定着枠>出願要件5)については、宮城県内の高等学校等に在学中または卒業した場合でも、本学を卒業した後、他の都道府県で教職に就くことを強く希望する場合は対象となります。
- 3) <地域定着枠>は大学入学共通テストを課しませんが、<一般枠>は、第2次選考の合格者に、大学入学共通テスト(6ページ参照)を課し、大学入学共通テストの成績判明後、450点以上であれば最終合格とします。450点未満であれば不合格となります。

- 4) 総合型選抜に不合格となった場合に備え、国公立大学一般選抜（独自日程で試験を実施する場合を除く）については「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つ、合計二つまでの大学・学部に出願できます。
- 5) 地域定着枠合格者は、入学後に実施される、「1年次学校体験(ふるさとインターンシップ)」に、教員として就職を志望する自治体（宮城県出身者は宮城県外）の小学校又は中学校において自費（宿泊費、交通費を含む）で参加していただきます。
注）1年次学校体験(ふるさとインターンシップ)事業：授業以外の教育課題に触れる機会を設けるとともに、その楽しさや難しさ、教職に関する興味・関心を向上させることと、主に出身地もしくは教員として就職を志望する自治体において教員を目指す意欲を高めることを目的として、学部1年次に1週間程度、学校現場を体験する事業です。
- 6) 出願書類及び入学検定料は、返還しません。ただし、次の場合は納付済みの検定料を返還するので、入試課入試実施係（022-214-3334）に連絡してください。
- ・入学検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・誤って二重に納付した場合
- また、第1次選考に不合格の場合は第2次選考にかかる入学検定料13,000円を返還します。その場合、入試課から郵送にてご連絡します。

3 出願手続

(1) 出願方法

入学を志願する者は、出願書類等を整え、出願用封筒に封入し、「簡易書留速達」により郵送してください。

(2) 出願期間

令和5年9月11日（月）から9月14日（木）午後5時までとします。（必着）

(3) 出願書類等

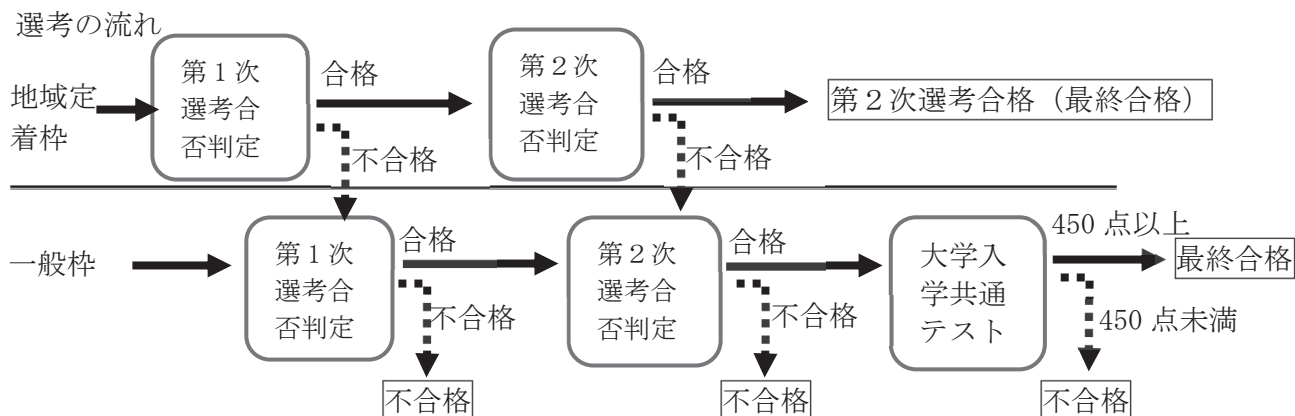
No.	出願書類等	留意事項
1	入学志願票	9ページを参照して記入してください。
2	受験票 写真票	太枠内を入学志願票と同様に記入してください。 写真は出願前3か月以内に撮影した正面向き上半身無帽の写真（縦4cm×横3cm 裏面に氏名を記入）を、写真票の所定の欄にはってください。
3	総合型選抜 レポート	所定用紙を用い、志願者本人が作成したもの。
4	調査書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 ○調査書作成上の注意 全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）、出欠の記録、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項及び備考については、必ず記入してください。
5	入学検定料 振替払込 受付証明書	入学検定料（17,000円）は、同封の払込取扱票の※印欄に志願者（本人）の住所・氏名（フリガナ）及び電話番号を黒のボールペンで正確に記入の上、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で納付し、「振替払込受付証明書」を本学所定の用紙にはり付けてください。 ※今年度発生した災害で被災したことにより、入学検定料免除の特別措置を申請する場合は、本学ホームページを参照してください。 (https://www.miyakyo-u.ac.jp/post-230420/index.html)
6	受験票送付封筒	郵便番号、住所、氏名を明記し、344円分の切手をはってください。
7	住民票	日本在留の外国人のみ提出してください。（短期滞在者等を除く）
8	あて名シール	合格通知書送付先の住所、志願者氏名を記入してください。
9	演奏曲目届・楽譜	音楽志願者のみ11ページを複写し提出してください。 演奏楽譜またはピアノ伴奏付き楽譜も同封してください。

(注) 出願書類等に不備がある場合には、受理できないことがあるので注意してください。

4 入学者選抜方法

(1) 第1次選考

志願倍率が、各教科の地域定着枠と一般枠を合わせて一般枠募集人員の4倍程度を超えた場合、地域定着枠の全教科及び該当する教科の一般枠において、出願書類による第1次選考を実施します。なお、地域定着枠に不合格だった場合、以降は一般枠において合否判定を行います。また、出願時に一般枠での判定を希望しないこともできます。



(2) 第2次選考

コース	教科	地域定着枠	一般枠
芸術・体育系教育コース	音楽	左記の志願する教科において、一般枠と同一の試験を同日に行います。	個人面接及び実技試験を課し、出願書類を含め、総合的に評価して合格者の決定を行います。なお、個人面接は、受験者が10分間のプレゼンテーションを行ったうえで実施します。 配点：個人面接(出願書類を含む)200点、実技100点
	美術		
	保健体育		
生活系教育コース	技術	個人面接を課し、出願書類を含め、総合的に評価して合格者の決定を行います。なお、個人面接は、受験者が10分間のプレゼンテーションを行ったうえで実施します。 配点：個人面接(出願書類を含む)300点	
	家庭科		

なお、総合得点が著しく低い者については、合格者数が募集人員に満たない場合でも、不合格とすることがあります。

また、地域定着枠に不合格の場合、一般枠において合否判定を行います。一般枠として第2次選考合格の場合、大学入学共通テストで450点以上を取得した場合に最終合格となります。また、この措置を希望しないこともできます。

1) プレゼンテーションについて

「自身の志望動機及び2つ以上の免許を取得することによるキャリアプランについて」をテーマとし、個人面接時に面接員に対して口頭でプレゼンテーションをしてください。時間は10分間とし、着席したままでプレゼンテーションを実施します。ポスター、PC等の機器は用いることはできません。提示したい資料がある場合は3部用意し、開始時に面接員に提出してください。提出された資料は返却しません。

提示可能な資料は次のとおりとします。表紙：なし、大きさ：A4用紙、枚数：1枚（縦・横は不問、両面可）、色：カラー・白黒不問、文字の大きさは14ポイント以上とします。表面に受験番号及び氏名を記載してください。

なお、提出された資料は評価の対象とはしません。

また、提出する資料とは別に、発表時に自身が参照する資料を持込むことは可能です。

2) 実技試験について

教科	内 容
音楽	<p>(1) 演奏試験 器楽（日本の楽器を含む）又は声楽により、演奏する能力をみます。演奏する曲目は任意とし、演奏時間は1人数分程度とします。時間の関係で、演奏を途中でとめることがあります。 なお、ピアノ伴奏が必要な場合、伴奏者は本学で準備します。ピアノ以外の楽器を使用する場合には、受験者が持参してください。 以下のものについては、出願時に提出してください。</p> <p>① 演奏曲目届（11 ページをコピーして使用してください） ・器楽又は声楽の別 ・器楽を選択する場合は、使用楽器名 ・演奏曲目（作曲者名、曲名、作品番号、演奏する楽章等） ・ピアノ以外を選択する者は、伴奏の必要の有無</p> <p>② 演奏楽譜（ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏付きの楽譜）</p> <p>(2) 筆記試験 楽典と日本及び諸外国の音楽に関する基礎的な知識をみます。試験時間は40分とします。</p> <p>(3) 平易な聴音 単旋律を聴いて書き取る能力をみます。</p> <p>(4) 弾き歌い ピアノを弾きながら歌う能力をみます。 次に示す曲の中から一曲を自由選択し、弾き歌いしてください。暗譜の必要はありません。 なお、楽譜は各自で用意してください。</p> <p>「夏の思い出」江間章子 作詞 中田喜直 作曲（1番と間奏の終わりまでを演奏すること） 「Caro mio ben」作詞者不詳 ジョルダニー作曲</p> <p>なお、指定の「調」はありません。原曲と異なる調で演奏することも可能です。</p>
美術	<p>試験は四つ切り画用紙（380×540mm）に鉛筆デッサンを実施します。 観察力、描写力、構成力等の基本的造形能力をみます。 試験時間は3時間とします。 用紙及びカルトンは本学で準備します。 鉛筆等デッサン用具一式については受験者が持参してください。</p>
保健 体育	<p>次の(1)～(4)について実技検査を行います。なお、出願後の球技の種目変更は認めません。</p> <p>(1) 〔球技〕 バスケットボール、バレーボール、サッカーから1種目選択してください。</p> <p>① バスケットボール： 攻撃と防御の個人的基礎技能の習熟度及びゲームにおける基礎的プレイの実践力をみます。</p> <p>② バレーボール： 個人的基礎技能の習熟度及びゲームにおける総合的な動きの実践力をみます。</p> <p>③ サッカー： 個人的基礎技能（対人プレイも含む）の習熟度及びゲームにおける総合的な実践力をみます。</p> <p>(2) 〔器械運動〕 マット運動・鉄棒運動・跳び箱運動のうち1～2種目における基本的な技とその組合せの習熟度をみます。</p> <p>(3) 〔陸上競技〕 走・跳・投種目のうち1～3種目について、基礎的技能を中心に技術やルール等の理解もあわせてみます。</p> <p>(4) 参考としてスポーツ歴（部活動及び学校外クラブチームにおける活動）や武道・スキー等の段位または級、大会出場歴等を当日所定書式に記載することにより確認します。 ※実技検査はバスケットボール、バレーボール、器械運動においては、屋内で行います。 サッカー、陸上競技においては基本的には屋外で行います（悪天候の場合には屋内に変更する場合があります）。</p>

(3) 大学入学共通テスト

- ・ ◎は必修、同じマークの科目から1科目もしくは2科目選択してください。
- ・ 『簿記会計』『情報関係基礎』は、高等学校もしくは中等教育学校でこれらの科目を履修したものと及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ・ 「理科①」は2科目選択で100点満点、「理科②」は各科目100点満点とします。
- ・ 「外国語」は「英語」を選択した者は、リスニングと合わせて200点(100点+100点)、他の科目は科目ごと200点満点。リスニング免除の場合は、リーディングの点数を2倍にします。

教科	出題科目	芸術体育・生活系教育専攻			
		芸術・体育系教育コース		生活系教育コース	
国語	『国語』	◎	200	◎	200
地理 歴史	「世界史A」		1科目 100		1科目 100
	「世界史B」	○		○	
	「日本史A」				
	「日本史B」	○		○	
	「地理A」				
	「地理B」	○		○	
公民	「現代社会」	☆	1科目 100	○	100
	「倫理」	☆		○	
	「政治・経済」	☆		○	
	『倫理、政治・経済』	☆		○	
数学	① 「数学Ⅰ」				
	『数学Ⅰ・数学A』	◎	100	◎	100
	② 「数学Ⅱ」		1科目 100		1科目 100
	『数学Ⅱ・数学B』	●		●	
	『簿記・会計』*	●		●	
『情報関係基礎』*	●	●			
理科	① 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	*	① 2科目 100 又は ② 1科目 100	*	① 2科目 ② 1科目 注) ①②は同じ科目名を選択できない。 200 又は ② 2科目 200
		*		*	
		*		*	
		*		*	
	② 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	**		**	
		**		**	
		**		**	
		**		**	
外国語	『英語』	▲	1科目 200	▲	1科目 200
	『ドイツ語』	▲		▲	
	『フランス語』	▲		▲	
	『中国語』	▲		▲	
	『韓国語』	▲		▲	
合計点			900		900

【指定以上の科目数を受験した場合】

地理歴史、公民、理科において、指定された科目数以上の科目を受験した場合、成績の利用方法は以下のとおりです。

- 地理歴史、公民で合わせて1科目選択を指定しているコース等、もしくは理科②で1科目選択を指定しているコース等で2科目解答した場合、第1解答科目を利用します。
- 理科の選択方法で理科①から2科目又は理科②から1科目を選択と指定されているコース等で理科①2科目及び理科②1科目の両方を解答した場合、理科①と理科②のうち、高得点の教科の成績を利用します。
- 理科②を1科目指定のところ2科目を解答した場合は、第1解答科目を利用します。

(4) 第2次選考の日時等

地域定着枠、一般枠のいずれも本学を会場として試験を行います。詳細は、受験票等を送付するときに通知します。

	試験実施日	試験の内容
芸術・体育系 教育コース	10月21日(土) 10月22日(日)	個人面接(プレゼンテーションを含む)(30分程度)10月21日(土) 実技(10月22日(日)実施)
生活系教育 コース	10月21日(土)	個人面接(プレゼンテーションを含む)(30分程度)

5 合格者の発表

合格者の発表は、下記のサイトに掲載するので、必ず確認してください。

(携帯・スマートフォンサイト) <https://daigaku.jc.jp/prc.miyakyo-u/>

※パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからもアクセス可能です。



第1次選考合格発表

令和5年10月5日(木) 午後5時

合格者に対しては、合格通知及び第2次選考受験案内等を郵送します。

第2次選考合格発表

令和5年11月1日(水) 午後5時

地域定着枠合格者に対しては、合格通知、入学書類等を郵送します。

一般枠合格者に対しては、合格通知、大学入学共通テスト成績請求票提出案内等を郵送します。また、最終合格発表から入学手続き期日まで時間が短いことから、入学書類を同封します。

最終合格発表

令和6年2月8日(木) 午後5時

一般枠合格者に対しては、合格通知を郵送します。

6 入学手続

合格者の入学手続の期日・方法等は次のとおりです。なお、詳細については、合格通知等を送付する際に通知します。

(1) 入学手続等

- ・手続期間：<地域定着枠>令和5年11月6日(月)～10日(金)必着
<一般枠> 令和6年2月8日(木)～16日(金)必着
- ・手続方法：簡易書留速達による郵送を原則とします。やむを得ない事情により持参する場合は必ず事前に連絡をしてください。

(2) 入学手続書類等

- ・宣誓書
- ・入学金 他

(3) 留意事項

- 1) 指定した入学手続期間に入学手続を行わなかった者は、合格者としての権利を失います。この場合、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても入学の許可は得られません。
- 2) 特別な事情により入学を辞退しようとする場合は、令和6年2月14日(水)までに本学学長あてに入学辞退願を提出し、許可を得る必要があります。この手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても入学の許可は得られません。

- 3) 入学手続完了者で、令和6年3月までに高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校等を卒業できない者は、入学許可を取り消します。

7 入学料及び授業料

入学料	282,000 円
授業料（年額）	535,800 円

（注）上記納付金額は予定額であり、変更されることがあります。入学時及び在学中に上記金額の改定が行われた場合は、改定時から新しい金額が適用されます。

8 情報開示

総合型選抜の「実技検査」の内容は、合格発表後に公表します。

一般枠のみ受験者本人からの請求により、当該年度の次の事項を開示します。なお、地域定着枠に合格しなかったことにより第2次選考を一般枠で受験したものを含めて志願者が10人未満の教科の成績は開示しません。

第2次選考受験者（不合格者に限る）本人に対して、本人の総得点が志願する教科の合格者の最低点から何点不足しているかを10点刻みのランクで示します。

※開示請求手続き

受験者本人の住所・氏名（自署）並びに開示希望内容（開示を希望する試験成績の名称）を明記した文書（様式自由）に、本学受験票（原本）及び返信用封筒（受験者本人の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、404円分の切手をはった定形（長形3号）の封筒）を必ず同封のうえ郵送してください。

開示請求期間は、令和6年5月7日（火）から6月14日（金）までとし、時間については、平日の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時を除く）とします。

9 入学志願者の個人情報保護

出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学者選抜の実施により取得した受験者の個人情報は、次の目的でのみ利用します。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。

【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理など付随する業務を含む）
- 入学後の修学支援業務及び学生支援業務
- 入学者選抜、大学教育及び就業に関する調査・研究（個人が特定できない形での利用）

また、国公立大学の分離分割方式における合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格者の氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知されます。

なお、入学者選抜に関する業務を円滑に進めるため、業務の一部を外部に委託することがあります。この場合、委託先に対して、必要な個人情報を提供しますが、委託先との間で適切な取扱いに関する契約を結び、適切な監督を行います。

10 その他

(1) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害その他の事情により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、次により事前に本学と相談してください。

申請期限	令和5年8月31日（木）まで
申請用紙請求方法	申請様式を請求する場合は、事前に入試課入試実施係に電話（022-214-3334）またはメールで連絡のうえ、nyushi◆grp.miyakyo-u.ac.jp（◆を@に変換してください）まで請求してください。
その他	相談の内容によっては、志願者、保護者等と面談を行う場合があります。

(2) 体調管理について

感染症に罹患するなどして受験できなかった場合は、追試験等はいりませんので、各自感染症対策に努め、体調管理に心がけてください。

(3) 入学者選抜に関する照会先

<p style="text-align: center;">宮城教育大学入試課入試実施係 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地 電話 022-214-3334</p>
--



※携帯・スマートフォンサイト
<https://daigakujc.jp/prc.miyakyo-u/>

(4) 入学志願票の記入方法

- 1) 黒のボールペンで丁寧かつ正確に記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- 2) 誤記入の場合は、該当部分を二重線で消し、記入しなおしてください。（訂正印不要）
- 3) 記入不備の書類は受理できない場合がありますので、注意してください。
- 4) 出願書類の記入にあたっては、本学ホームページに「出願書類記入上の注意事項」を掲載していますので、参考にしてください。

(<https://www.miyakyo-u.ac.jp/admissions/faculty-education-info/index.html#link8>)

(1) 選考区分等	地域定着枠か一般枠を選択してください 地域定着枠志願の場合、不合格時に一般枠で合否判定を希望しない場合はその旨をチェックしてください。また、就職を希望する都道府県等を記載してください
(2) 志願するコース・教科	志願するコース・教科を選択してください 芸術・体育系教育コースの保健体育教科志願者は、必ず1つ実技種目を選択してください
(3) 氏名・性別・生年月日等	所要事項を記入または選択してください
(4) 出願資格・高等学校等	所要事項を記入または選択してください 学校名の「高等学校」、「中等教育学校」は記入の必要はありません。学校種部分のチェックのみしてください
(5) 高校コード	大学入学共通テスト受験案内を参照し、コードを記入してください
(6) 課程、学科卒業等年月	該当する事項を選択・記載してください
(7) 連絡先	郵便番号、住所、電話番号、Eメールアドレスを記入してください
(8) 入寮希望の有無	合格した場合に新学生寮へ入寮を希望するかどうか選択してください なお、合否には影響ありません

(5) 過去問題の入手方法

令和5年度入試分は下記宮城教育大学ホームページよりダウンロードしてください。

(<https://www.miyakyo-u.ac.jp/admissions/faculty-education-info/index.html#link2>)

※著作権処理の都合上、公表できない箇所があります。

(6) その他

①本学でのパソコン必携化 (BYAD) について

宮城教育大学では、ICT を活用した指導力のある教員の育成を目的として、平成 29 年度から、個人が所有するパソコンの必携化 (BYAD) を実施しています (対象：学部生)。本学のキャンパス内では、教室、研究室はもちろんのこと、附属学校や体育館など、あらゆるところで無線 LAN を使用することができ、学修だけではなく、研究活動など様々な学生生活の場面でいつでも活用することが可能となっています。

については、本学が指定するパソコンを準備していただくこととなりますので、経済的なご負担をお願いすることになりますが、何卒ご理解をお願いいたします。

なお、令和6年度の学部新入生の本学指定パソコンの機種については、合格通知書に同封する文書、及び本学公式ウェブサイト (<https://www.miyakyo-u.ac.jp/>) にてお知らせする予定です。

また、授業によっては、遠隔授業など通信量の大きいインターネットアクセスが必要になることもありますので、居住地でのインターネット回線についてもご準備願います。

※BYAD・・・Bring Your Assigned Device の略。指定された端末を持って来るという意味。

本件に関するお問い合わせ先

宮城教育大学 学術情報課 情報教育推進係

E-mail : pc-contact@grp.miyakyo-u.ac.jp

②不正行為について

不正行為 (カンニング等、試験前に受験者へ通知する文書において、試験中に使用・携帯できないとした物品を試験中に発見した場合も含む) を行った場合、以後の受験は認めず、受験資格を失います。

※

演奏曲目届

音楽教科に志願する場合のみ、本ページをコピーして出願書類に同封してください

(ワープロ等による同様式作成可)

※印欄は何も記入しないでください

氏名	
器楽・声楽の別	<input type="checkbox"/> 器楽 <input type="checkbox"/> 声楽 (どちらかをチェックしてください)
(器楽選択時) 楽器名	
作曲者名	
曲名、作品番号、演奏する楽章等	
ピアノ伴奏の有無 (ピアノ以外の器楽を選択する場合、または声楽を選択する場合)	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 必要ない (どちらかをチェックしてください)

★別途、演奏楽譜も出願書類に同封してください

ピアノ伴奏を希望する場合は、ピアノ伴奏付きの楽譜を同封してください

宮城教育大学までのアクセス

〈地下鉄 東西線〉

「仙台」駅から「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車

(乗車時間 9 分、料金 250 円)

「青葉山」駅「北 1 出口」から徒歩約 7 分

※「青葉山」駅の「北 1 出口」から外に出て、歩道を右方向へ進みます。

道なりに歩いて行くと宮城教育大学に到着します。(約 650m)

【本学ホームページ「交通アクセス」 <https://www.miyakyo-u.ac.jp/>】

